



# ほうこ



めざせ!  
日本一!



音更町立西中音更小学校 学校だより No. 8

文責: 松井 真治

教えることは希望を語ること。学ぶことは誠実を胸に刻むこと。

## 教育の火

「油断」といえば、「油断大敵」とか「油断も隙もない」など、普段から使われる言葉です。辞書をひらけば、「気を許して注意を怠ること」「不注意」等と出てきて、まあそうでしょうという意味が載っていました。

私が、この言葉の語源に初めて触れたのは、中学校の修学旅行の時でした。京都のなんというお寺



かは忘れましたが、薄暗い境内を見学しているとき、案内をして下さった和尚さんが、仏前の火を指さして、「あの火は、この寺が始まってからずっとこの境内を照らしてくれています。燃料は油ですから、油を断ってしまうと火が消えてしまいます。なので”決して油を断ってはならない”と代々受け継がれ、そこから『油断』という言葉が生まれたのです。」と教えてくださいました。「なるほど!」と思ったのを今も鮮明に覚えています。

3年近く全世界を混乱に陥れた新コロの第七波が終盤を迎えているかのように、連日の感染者数は減りつつあります。オーストラリアでは、この夏(あちらは冬)、インフルエンザと新コロが同時流行した



とのこと、もしかすると日本でも?と専門家が言っていました。私たちが

にできることは、今までの感染防止対策を継続し、油断することなく学校に「愛」という油を注ぎ続け、「教育の火」を灯し続けることです。

## 大人7粒・子ども2粒

日ごとに秋が深まり、そろそろ終盤戦を迎える今日この頃です。校庭のイチョウの葉が、見事な黄色に染まりました。よく見ると枝に丸い実をつけています。ということは、この木は女子です。イチョウは雌雄異株で、木に雄と雌があります。周りを見



渡すと…ありました! 神社のところにもう一本。きっとあれが男子でしょうか。イチョウは春先、地味な花を咲かせ、雄花から花粉が風に乗って運ばれ、雌花に受粉します。この後、精子が発生(これを発見したのは日本人)し受精され、とっても臭い果実になります。この果肉を取り除いたものが銀杏(ギンナン)。実家では茶碗蒸しに入っていました。栄養価が高く、とてもおいしいのですが、メチルピリドキシンという物質が含まれ、食べ過ぎると中毒症状を起こし、呼吸困難やけいれんを起こすそうです。だから、食欲の秋ですが一回に大人なら7粒、子どもなら2粒ぐらいが適量だそうです。食べ過ぎにはご用心。



## 西中音小の10月は?

10月は神無月。文字通り、神様が

いない月です。で、どこへお出かけかというそれは、島根県の出雲大社。こちらに祭られているのは、国づくりの神様、大国主神だそうです。というわけで島根県だけは神有月。閑話休題、では10月を振り返ってみましょう。

## スズムシのように…♪

秋真っ盛り…読書にしても食欲にしても…というわけで今回は芸術の秋です。

3日、音更高校で、駒場中校区の小・小連携授業の中学年バージョンが行われました。高校や小学校の先生方が、バイオリンやチェロ、ピアノ



できいな曲を演奏してくれました。その後、一人一人が直接楽器に触れ、音更高校のみなさんの助けを借りて演奏体験もさせていただきました。本物に触れる学習、なんとすばらしいことでしょうか。みんなスズムシのようにきれいな音色を奏でたかな? みんな未来の音楽家ですな♪

駒場小や東土幌小のお友達と一緒に記念写真を撮りました。みんなは未来の同級生です。



## 笑顔あふれる日本一の小学校

動物が歯(牙)を見せるときは、相手を威嚇する時です。が、人間が歯を見せるときの多くは笑う時です。これは威嚇ではなく、楽しさや嬉しさ、友好の気持ちの表れです。

7日、後期の児童会総会が開か

れました。選挙で承認されたさくら会長が掲げた



めあては「みんな、笑顔で楽しんで活動する。」三役を中心にみんな考え知恵を出し合い、日本一の笑顔小学校にしましょうね。

### Youtube で世界デビュー

これまで新コロの影響で、学校の行事ばかりでなく、様々な教育研究会や研修会が延期や中止を余儀なくされてきました。

12日、未だに「新しい生活様式」に基づいた学校生活ですが、with コロナという社会情勢の中、「十勝へき地・複式教育研究大会」が本校で開催されました。当日は、十勝教育局局長、音更町教育長、全国へき地・複式教育研究会委員長等のご来賓をお招きし、参集56名、オンライン(Youtube で世界デビュー!)参加28名で、低・中・高学年別の三つの授業が公開されました。



主題は、複式授業の中でタブレットを中心にICT機器を効果的に活用するには、どうすればいいのかに焦点を当てて進められました。どの子ども手慣れた感じでタブレットを活用し、生き生きと学ぶ姿が見られました。

授業後体育館で開会式を行い、来賓の方々からご祝辞をいただいた後、三会場に分かれて事後研究会をしました。それぞれ活発な意見交換が行われ多くのご意見やご感想をいた



だくことができました。今回の研究授業の成果を今後の授業改善に活かしていきたいと思ひます。

### Happy Birthday!



小学校は、人生で大きく成長できる6年間を過ごす、とても大切な場所です。

16日、本校は91歳になりました。残念ながら日曜日とかぶってしまいました。昭和6年10月16日、中音更尋常高等小学校西中音更特別教授場として開校して以来、1145名の卒業生が巣立っていきました。その中には、現PTAの皆さんも含まれているとのこと。何世代に渡って過ごした学び舎(現校舎は昭和63年に建て替えられました)があるということは、とてもすばらしいことだと思います。末永く続くことを願っています。

### 4つの文化が混ざり合うと?



日本の小学校は同じ学習指導要領の下、どこでも同じ教育を受けることができます。が、所変われば品変わるで、学校が変われば地域の特性があり、学習内容もそれぞれの特徴が出ます。

本町内には、同じような規模の小学校が4つあります。同じ町内ですが、4校それぞれの文化が育っています。

20・21日の一泊二日、4校合同の宿泊学習が、帯広市児童会館で行われました。実施に先立って、オンラインで4校を結び、自己紹介と学校紹介をしました。それぞれ独自の方法での交流は、互いによい刺激になったようです。児童会館では、キャン



りやプラネタリウム、天体観測、科学実験などの楽しい活動を通して新しい友達ができたとのこと、4つの文化が化学反応を起こしたようです。このつながりを大切にね。



### 食べることの大変さ

今の日本は、スーパーで何でも簡単に手に入ります。お腹がすいて食べるものに困ることもないでしょう。

25日、学校農園で育て、脱穀を済ませた小麦の製粉学習を行いました。縦割り班ごとに2分ずつ石臼を回す作業です。どの班もはじめはうまく回せませんでしたが、だんだんコツをつかみ、回せるようになりました。すると、石臼の間から白っぽい小麦粉が少しずつ出てきました。が、その量はわずかです。果たしてピザは作れるのでしょうか食べることで大変なんですね。



### 前期学校評価について

先般は、ご多用中にも関わらず前期の学校評価アンケートにお答えいただき、ありがとうございました。別紙のように集計結果と考察ができましたのでご覧ください。引き続きお世話になります。

### 11月のだいたいの行事

- 1日(火) 交通安全の日
- 2日(水) 校内研修日
- 3日(木) 祝文化の日
- 8日(火) QUテスト
- 9日(水) 学習発表会総練習
- 10日(木) 移動図書
- 11日(金) 学習発表会前日準備
- 12日(土) 学習発表会
- 14日(月) 振替休日
- 15日(火) 交通安全・安全点検日  
学習発表会後片付け  
小麦収穫ピザ作り
- 16日(水) 職員会議
- 17日(木) 町校長会議(午前)  
町教頭会議(午後)
- 18日(金) クラブ  
管内教頭会研究会  
管内事務職研究会
- 21日(月) 全校朝会
- 23日(水) 祝労働感謝の日
- 25日(金) 模擬選挙学習(高)  
定時退勤日
- 30日(水) 参観日(西中小祭り)